

教育検討を目的としたアンケートにおける個人情報保護について

FD 委員会

教育方法等の検討のために学生を対象としたアンケートを Universal Passport のアンケート機能を用いて実施する際は、個人情報の保護について「文部科学省所管事業分野における個人情報保護に関するガイドライン」(平成 24 年 3 月 29 日文部科学省告示台 26 号)に則って配慮をお願い致します。

※「個人情報」とは、氏名、性別、生年月日、住所、年齢、職業、続柄、身体、財産、職種、肩書、学歴・学習歴（学校の在籍記録、学籍番号、科目履修表、学業成績、人物評価など）等の個人に関する情報であって特定の個人を識別できるものです。

※「文部科学省所管事業分野における個人情報保護に関するガイドライン」

http://www.mext.go.jp/b_menu/koukai/kojin/info/1321223.htm

1. 基本ルールのポイント（「文部科学省所管事業分野における個人情報保護に関するガイドラインの概要」より）

(1)個人情報の利用目的の特定、目的外利用の禁止（ガイドライン「第4」）

- ① 個人情報を取り扱う際は、利用目的をできるだけ具体的に特定しなければなりません。

特に、学生対象のアンケートにより個人情報の収集を行う場合には、その目的を明確にする必要があります。

- ② 特定された利用目的の達成に必要な範囲を超えて、個人情報を取り扱ってはなりません。

(2)適正な取得、取得時の利用目的の通知（ガイドライン「第5」）

- ① 偽りその他不正な手段によって個人情報を取得してはなりません。
- ② 個人情報を取得したときは、本人に速やかに利用目的を通知・公表しなければなりません。
- ③ 本人から直接書面で取得する場合はあらかじめ本人に利用目的を明示しなければなりません。

(3)データの管理（ガイドライン「第6」）

- ① 個人情報の漏えいや滅失を防ぐため、必要・適切な安全管理措置を講じなければなら

りません。

- ② 安全に個人情報管理のために、従業者に必要・適切な監督を行わなければなりません。
- ③ 個人データの取扱いを委託する場合には、委託先に対し必要・適切な監督を行わなければなりません。

(4)第三者利用の制限（ガイドライン「第7」）

- ① あらかじめ本人の同意を得ないで、第三者に個人データを提供してはいけません（②の場合を除きます）。
- ② 本人の同意を得ないで、個人情報を第三者に提供できるのは、以下の場合に限られます。
 - 法令に基づく場合（例：警察・検察等からの令状に基づく捜査や捜査関係事項照会への対応、弁護士会からの照会）
 - 生命・身体・財産の保護に必要な場合（例：大規模災害や事故等の緊急時に、患者の家族等から医療機関に対して、患者に関する情報提供があった場合）
 - 公衆衛生、子ども・若者の健やかな育成等に必要な場合（例：本人の同意を得ることが困難な状況における児童虐待を防止するための情報共有）
 - 国等に協力する場合（例：統計調査に協力する場合）
- ③ 各種の名簿作成は、個人情報の適正な取得や利用目的の通知等のルールを守れば、本人の同意なく行うことができます。

しかし、こうした名簿を配布するときは本人の同意が必要です。

例えば、個人情報を緊急連絡網として相互に共有し、又は外部の機関に提供することについて、職員・会員・生徒等の本人（生徒等の個人情報の場合はその保護者）に明示し、同意の上で、所定の用紙に必要な個人情報を記入・提出してもらわなければなりません。

(5)利用目的の通知・開示・苦情処理等（ガイドライン「第8」「第9」「第10」）

- ① 個人データの利用目的、開示に必要な手続き、苦情の申出先を本人が知りうるようにしなければなりません。
- ② 本人の求めに応じて、保有するデータを開示しなければなりません。
- ③ 個人情報の内容に誤りがあるときは、本人からの求めに応じて、利用目的の達成に必要な範囲で調査し、訂正等を行わなければなりません。
- ④ 個人情報の取扱いについて、法律違反やそのおそれが発覚した場合は、事実調査、原因究明にあたりとともに、速やかに本人に連絡するなどの対応が必要です。

2. アンケートの例

※以下は、Universal Passport のアンケート機能を用いて行う場合の例

このアンケートは、来年度における〇〇の授業の教育方法を検討する際の参考とするために行います。つきましては、アンケートの目的をご理解の上、アンケートへの回答にご協力をお願いいたします。

結果は統計としてまとめ、本学ホームページのトップページの教育開発支援室のバナーから入った場所に掲載いたします。個人情報として公表されることはありません。

今回ご提供いただいた個人情報は東北福祉大学の個人情報保護方針に基づき適正かつ厳正に管理します。個人情報はアンケートの目的以外には利用しません。

なにとぞ率直なご回答をお寄せください。なお、全項目にご回答をお願いしたいと思いますが、答えたくない質問がありましたら、飛ばしてご回答ください。

回答期限（〇月〇日）

アンケートに関するお問い合わせ先 教育開発支援室（教務部）

（アンケート項目）

回答終了後、「回答」ボタンをクリックしてください。

※以下は、授業中に行うなど、より倫理的配慮が必要な場合の例（参考）

なお、アンケートにはできるだけご協力いただきたいと思いますのですが、ご協力は任意であり、ご協力いただけない場合であっても何ら不利益を被ることはありません。また、全項目にご回答をお願いしたいと思いますが、答えたくない質問があった場合は、飛ばしてご回答ください。回答を続けたくない事情が生じた場合には、途中でやめていただいてもかまいません。

3. 学部・学科の学生を対象としたアンケート実施の手続き

学部／学科の学生を対象として教育方法等の検討を目的としたアンケートを Universal Passport のアンケート機能を用いて行う際は、まず学部長／学科長および教務部長の承諾を得てください。その上で、情報システム室と打ち合わせください。

結果の公表を本学ホームページの教育開発支援室（FD 委員会）のページで行う場合は、FD 委員会に申し出てください（担当窓口 教務部）。